平成２２年度　評価問題「ゆうチャレンジ」（熊本県学力調査）　中学校３年　数学　出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領域及び学年	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点 数学への関心・意欲・態度	観点 数学的な見方や考え方	観点 数学的な表現・処理	観点 数量，図形などについての知識・理解	主に「知識」に関する問題	主に「活用」に関する問題
①	1	(1)		数と式　３年	A (1)ア　平方根の意味	数の平方根の意味について理解していること。				○	○	
②		(2)		数と式　３年	A (1)イ　平方根の計算	数の平方根を含む式の計算ができること。			○		○	
③		(3)		数と式　３年	A (2)イ　一次式の乗法	簡単な一次式の乗法の計算ができること。				○	○	
④		(4)		数と式　３年	A (2)イ　因数分解	共通な因数をとり出し，因数分解ができること。			○		○	
⑤		(5)		数と式　３年	A (3)イ　二次方程式	二次方程式を解くことができること。			○		○	
⑥	2	(1)		数と式　３年	A (2)イ　因数分解	式を変形して，因数分解を活用し，式の値を求めることができること。		○				○
⑦		(2)		数と式　３年	A (1)イ　平方根の計算	具体的な場面で，平方根を用いて表そうとしていること。	○				○	
⑧	3	(1)		数と式　３年	A (1)イ　平方根の計算	数の平方根を変形し，大小について判断できること。			○		○	
⑨		(2)		数と式　３年	A (1)イ　平方根の計算	数の平方根を含む式の計算ができること。			○		○	
⑩		(3)		数と式　３年	A (1)イ　平方根の計算	数の平方根を含む式の計算を考えることができること。		○				○
⑪	4	(1)		数量関係２年	C (2)イ　確率を求めること	確率の意味を理解し，確率を求めることができること。			○		○	
⑫		(2)		数量関係２年	C (2)イ　確率を求めること	確率の意味を理解し，確率を求めることができること。			○		○	
⑬	5	(1)		数と式　３年	A (3)イ　二次方程式	二次方程式で表してある式の意味を読み取ることができること。		○				○
⑭		(2)		数と式　３年	A (3)イ　二次方程式の利用	二次方程式を解くことができ，解の吟味ができること。		○				○
⑮	6	(1)		図形　１年	B (1)イ　作図の方法の活用	文章を読み取り，読み取った図形の作図ができること。			○		○	
⑯		(2)	㋐	図形　３年	B (2)イ　円周角と中心角(新)	円周角と中心角の関係を理解していること。				○	○	
⑰			㋑	図形　２年	B (2)イ　合同の証明	直角三角形の合同について，証明することができること。		○				○
⑱	7	(1)		数量関係３年	C (1)イ　グラフ，表を読み取ること	関数 $y = ax^2$ のグラフを読み取り，具体的な事象をとらえようとしていること。	○					○
⑲		(2)	㋐	数量関係２年	C (1)イ　グラフをかくこと	一次関数のグラフをかくことができること。			○		○	
⑳			㋑	数量関係３年	C (1)イ　関数 $y = ax^2$ の関係と変化の割合	具体的な事象において，平均の速さを考えることができること。		○				○